

カジノ・万博やめて被災地支援を！

万博開催の本当のねらいはカジノ

たった半年間の万博に約10兆円って、おかしいですよね！？
目的は2030年に完成をめざすカジノのためのインフラ整備の費用だったのです。
民間の賭博業者のために税金を流し込むなんて許せません。
誰のための行政なのでしょうか？
今すぐ工事を止めて、被災地支援を！

カジノ万博
今すぐ中止！
維新の会に
レッドカード！！

夢洲に集客施設は
犯罪的行為

夢洲はゴミの最終処分のための人工島であり、様々な有害物質が地面の下に埋まっています。絶対に集客施設をつくってはいけない場所です。「いのち輝く未来社会のデザイン」ではなく「いのちを危険にさらす」万博会場です。



万博への子ども動員は絶対ダメ！

夢洲の災害対策はおざなりで、地震や予期せぬ災害が起きても逃げる場所も満足にありません。そんな危険な夢洲に吉村知事は4～18歳を招待すると発表しました。更に横山大阪市長は希望する子どもたちに夏休みフリーパス券を進呈すると表明しています。入場券の販売数が伸びないので、子どもを動員して入場券をさばこうという企みです。子どもたちの安全と健康を脅かす万博への招待をやめさせなければなりません。



このチラシの裏面に
子ども動員反対署名の
QRコードあり□

今すぐ被災地支援を

「被災地支援を優先すべき」の強い声を受けても、吉村知事は態度を変えようとしません。「土木工事は済んでいるので震災復旧工事に影響しない」と言いますが能登では建設工事も始まっており、パビリオン建設と重なっています。また、カジノの敷地では液状化対策の土木工事（255億円）が進行中で重機や資材が投入され、震災復旧を遅らせる原因になっています。

カジノ計画の問題点や予定地夢洲が抱える問題点について、裏面に詳しく書いていますのでご覧ください。

いっしょに活動する人を募っています。お気軽に下記へご連絡ください
夢洲カジノを止める大阪府民の会 <https://vosakaf.net/>

〒536-0008 大阪市城東区闇目6-4-2-103

電話 090-8536-3170 (山川) メール : stop-casino@vosakaf.net



HP
は
コ
チ
ラ